

広報まにわ

第20号

12
2006

にぎ
賑わいと安らぎの杜の都 真庭

主な記事

- 秋のイベント写真集
- 真庭市の行政改革 管理から経営へ
- お知らせワイド版
- 読者の広場
- ぐるっと真庭まちの話題

P 2～
P 4～
P10～
P22～
P30～



11月5日 ふるさと勝山もみじまつりにて



コスモスの花に囲まれた会場。
ご当地ヒーローのコスモスレンジャーは人気者。



テレビでお馴染みのヒーローの登場に
子どもたちは大喜びでした。©東映



ドーム内部にも、外から暖かな秋の日射しが
差し込みました。

青空と人々の力に支えられて
広場に集つた
は54,500人

(約)

笑顔

秋の地域イベント
お天気に恵まれました

広

場正面にはステージ。並ぶテント。
「多くの人に集まつてもらいたいと願う」催し。

人々が準備を重ね、いざ開催となる当日が

雨となつては悲しいばかり。

でも、今年はここにあげたすべての催しが
太陽の日射しの下で開催できました。
支えた実行委員の皆さん、参加した各団体の皆さん、
そして訪れた皆さんお疲れ様でした。





11月3日
中和紅葉祭



10月15日
北房コス

朝市の雰囲気漂う中和紅葉祭。
新鮮な野菜や特産品を買い求める皆さんでぎわいました。



11月5日
2006ふるさと勝山
もみじまつり



来場者数
5,500
人



全18チーム、総勢470人のヨサコイソーラン踊り連が練り踊りました。
最後はメイン会場で総踊り。



11月12日
作州久世ぼっこう祭



10月29日
美甘ふる

昨年は、大雨に見舞われた「作州久世ぼっこう祭」。
今年は午前中は広がっていた雨雲が午後からは去って、青空の下で開催できました。

評価による改善の仕組みを整え

管理から 経営へ

と改革を進めます

行政改革はなぜ必要なのか

■合併効果を活かすために

真庭市は、広い市域の中にある各地域の個性が魅力です。これら地域振興、まちづくりを考える上で、合併効果を生かしきればこの個性はさらに大きな魅力になり、発展の可能性となることは市

民の皆さんも良くご存知のことでしょう。そして、市誕生後、2年目を迎えた現時点。旧町村でそれを行われていた事務事業を、少しずつ「市の事務事業」としてまとめてことで、財政上では、ある程度、改善された数字が見え始めました。

しかし、その一方では、合併連の大型事業や、公営企業的施設などへの財政支援、また少子高齢化対策などへの支出が膨らみ、今後、基金の取り崩しは避けられない状況が予想されています。

また、情報化、環境保全、少子高齢化対策といった分野では、きめ細かな地域の実情に応じた行政サービスが求められており、地方分権として国や県から移される事

務も多數あります。

合併理由の一つに、子どもや孫たち、後の世代に大きな負担を残さないことがあります。合併効果は、『真庭市としての状況を緻密に分析し、振興策を行うと同時に改革を進める』ことで、初めて現れてきます。

真庭市では、新たな視点を加えた真庭市行政改革大綱を定め、改革を推し進めます。

真庭市では、広い市域と多様化する行政ニーズに対応できる簡素で効率的な行政構造への改革を目指しています。

この改革を進めるため、真庭市では、今年度に入り、市民代表の皆さんで構成された行政改革審議会から意見や提言をいただきながら、この改革の基となる「行政改革大綱」の策定を進めてきました。11月に策定を終えた「真庭市行政改革大綱」と、その実施計画について概要をお知らせします。

■写真 行政改革大綱 (ぎょうせいかいかくたいこう)

真庭市の行政改革の必要性、基本方針、進め方、具体的な取り組みを示した手引き書。この大綱を基に、市が行っているすべての事業、事務などを見直すことになる。4年間にわたる具体的改革実材料を記した実施計画はこの大綱を基に作成された。

大綱策定まで



第1回真庭市行政改革審議会の様子

6月28日、市民有識者15名で構成された真庭市行政改革審議会を初開催。その後、月1回のペースで行政改革について、夜遅くまで審議いただきました。職員で構成する行政改革推進委員会は、助役、審議監、市役所各部の統括課長など25名で設置しました。

真庭市長 井手紘一郎 様

真庭市行政改革審議会
会長 薬師寺 真人

真庭市の行政改革への意見書
(真庭市行政改革大綱策定にあたって)

(1) 大綱の策定推進にあたっては以下の点に留意されたい。
①行政改革は、市民に情報を公開し、課題を共有して進め、成果についても公表して、市民と行政が一体となって取り組むよう努められたい。
②民間の持つ経営感覚や手法を取り入れ、総合的な経費の縮減と適切な執行に努められたい。中でも、人件費節減を最重要課題として取り組まれたい。
③施設、事務事業などの管理・運営・実施で民営化の方向をもっと検討されたい。
④行政改革の推進にあたっては、目的及び目標を明確にして数値目標を設定し、評価及び検証の視点から進行管理を行い、実効性のある取り組みにさへ。また、事務事業の実施途中の評価点検にたい。また、事務事業の実施途中の評価点検にたい。
⑤行政改革の取り組み事項に聖域を設けることなく取り組まれたい。
⑥行政改革による「行政（サービス）の質の低下」は必ず回避されたい。

(2) 給与水準の適正化については、職員数の削減とともに、人件費節減の大きな柱である。当審議会においても、色々な意見があつたので、今後の方針として、以下の点を検討されたい。
①適正化の議論の出発点として、真庭地域の民間給与状況を把握し、比較公表することについて。
②他の地方自治体（財政力のある自治体）と同水準であることの必要性の有無について。

(3) 現在の組織機構の問題点として、本庁機能の分散があると思われる。市民から見ると分かりにくい状態で、人員配置や事務の効率も悪いと考えられるので、新庁舎の建設ができるだけ早め、本庁支局の業務、組織機構の再編を事前に検討し、将来の職員600人体制のビジョンを作成されたい。

(4) 審議会での各意見と審議済み「真庭市行政改革大綱素案」(別紙添付)

真庭市行政改革審議会委員名簿 (※省略)

併せて、行政改革は、すべてのことにわたるため、市役所内部に各部の統括課長などの職員が参画する「真庭市行政改革推進委員会」を設置し、「行政改革大綱」の策定と改革推進にとりかかりました。

6月には、市民の視点で行政改革の重要事項や推進状況などを審議していただくため、市民代表の有識者15名で構成する「真庭市行政改革審議会」を設置しました。

- 5月17日 第1回行政改革推進委員会
- 6月26日 第2回行政改革推進委員会
- **6月28日 第1回行政改革審議会**
- 7月20日 第2回行政改革審議会
- 7月25日 第3回行政改革推進委員会
※大綱案を最終協議しまとめる
- **8月10日 第3回行政改革審議会**
※大綱に対する意見などをまとめる
- 8月21日 大綱素案を市議会総務委員会に提出
- **8月23日 行政改革審議会が意見書を市長に提出**
- 9月28日 市議会全員協議会
※状況報告と、大綱案への意見
- 10月2日 大綱策定に対する意見を公募
※2名の方からご意見をいただきました。
真庭市のホームページで公表しています。

そして、8月の審議会の行政改革に対する意見書提出などを経て、行政改革大綱を定めました。



真庭市行政改革審議会
会長 薬師寺 真人さん



インタビュー

職員の意識改革こそが真庭市の行政改革

改
革といえば定数管理や経費削減は当然のことです。市政に「経営」の視点を取り入れるとなると市長だけで行うこととはできません。まして、真庭市は誕生したばかり。旧町村地域にこだわりがなく一体感ができるまでには、ある程度時間がかかるでしょう。だからこそ、真庭市が旧町村意識の垣根を取り払い、改革を進める方向を明確にするこ

と、市職員が率先して意識を改革することが重要です。行政が“市民の為”を考えれば、効率が悪いように思えることでも進めなくてはならないものもあるでしょう。そうであるならば、さらに無駄を省かなくてはなりません。民間企業が、必ず必要な事業を残すために他分野で実績をあげ全体の利益を図るという考えと同じと言つていいと思います。

改革の視点 行政改革大綱より

常に次の視点・姿勢で改革を進めていきます

■ 基本の方針

管理中心から経営中心の考え方へ
転換します

方針1▼行財政運営の効率化・高度化

これまでの行政は施策やサービスを実施すること、広げていくことに重点が置かれ、その効果や効率を十分に見直さない傾向がありました。評価し改善するといった視点を取り入れた行政評価システムを確立し、市の行財政運営を「管理中⼼の考え方」から「経営中⼼の考え方」へと転換することで、単なる経費削減ではない成果重視の効率的な運営を考えています。

また、高度情報通信網（真庭ひかりネット）を活用した電子自治体を構築することで、広い真庭市でのサービスや利便性の



1500を超える市の事務事業。検証するために評価手法を試行しています。

向上と業務の効率化を目指していきます。

方針1で、行政の効率化を推進しますが、こうした行政需要に対して、行政がすべてを担うことは、厳しい財政状況から限界がきています。

一方で、社会全体を見渡すと公共的なサービスに自ら取り組もうとする企業・団体・市民団体などが増えていきます。

このような「民間活力」の導入を検討・推進して、きめ細かいサービスの確保と行政の簡素化の両立をしていきます。

■改革の視点

1. 行政の総点検

聖域を設けず事務事業、組織・機構、公

共施設など行政すべての点検を行います。

職員一人ひとりが、コスト意識をもちつつ最良のサービスを提供できるよう、能

力と意欲を高めます。

行政の説明責任を果たし、行政と市民との役割分担とともに考え方を明確にして、みんなの参加とご恵みで改革を進めていきます。

4・改革の継続

常に業務の改善に努めることはもちろん

のこと、行政評価システムなどの導入に
より、改革を継続していきます。

卷之三

4年間で次のような改革に取り組みます



具体的な改革の進め方 実施計画概要

A close-up profile photograph of a young man's face, showing his nose, mouth, and cheek. He has short brown hair and a neutral expression. The background is blurred, suggesting an indoor setting.

真庭市行政改革実施計画の内容 平成18年度～平成21年度

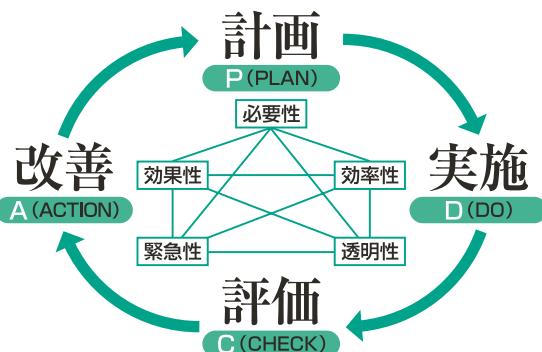
真庭市行政改革実施計画は、大綱に基づき、11の具体的な取り組み事項に対して、さらに詳細な検討・取組内容を示したもので、可能な限り目標年度と数値目標を設定し、毎年実績の公表と見直しを行います。

大区分 1 事務事業の再編・整理・廃止・統合

事務事業評価で全事務事業を分析・評価し見直しを図ります。

①事務事業評価の構築・活用

※P D C Aマネジメントサイクルで評価改善を行います。現在、導入に向けて試行中です。



PDCAマネジメントサイクル

事務事業の実施でPlan(計画)→Do(実施)→Check(評価)→Action(改善)を一つのサイクル(循環)として進めます。毎年度目標を定め事業を実施し、結果について有効性・効率性などを総合的な観点から評価し、見直し改善を図る事務、事業管理の手法です。

- ②決裁権限の見直し
- ※職員の責任感を高めるとともに、事務処理の迅速化を図ります。

大区分 3 定員管理の適正化

効率的、機能的な組織と適正な定員管理による職員数の削減と行政のスリム化を図ります。

①行政組織機構の見直し

※行政関与の必要性及び適正な補助基準を検討し、見直しを進めます。

③補助金等の見直し

※行政関与の必要性及び適正な補助基準を検討し、見直しを進めます。

④公共施設評価の構築・活用

※9町村の合併により公共施設数が多く、同種の施設も多数存在しているので、評価による効率的で有効な運営を検討します。

②事務権限の受け入れ

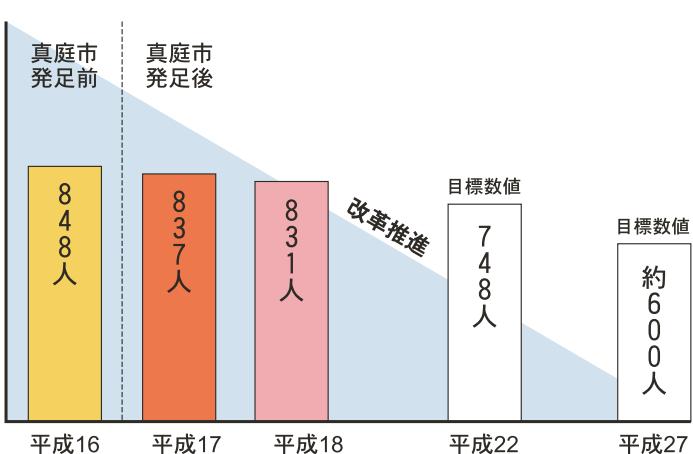
※県の役割分担の見直しを踏まえ、市民にとって身近で利便性が向上する事務は市で行います。

③定員管理の適正化

※合併時の普通会計の職員数を平成22年度までに10%削減し、平成27年度に600人程度を目指します。

職員数の推移

※数字は病院、上下水道などの公営企業会計職員を含まず



※行政が行うべきものかどうかを含め今後の経営のあり方を検討します。

〔国民宿舎・津黒高原荘・クリエイト菅谷・温泉事業〕

真庭市の第3セクター

おちあい振興公社
公園とスポーツ施設の管理
真庭市畜産公社
乳用牛の預託育成と肉用牛の繁殖
醍醐の里
地域産物の消費拡大と情報発信、消費者と生産者の交流などで産業の振興を図る
久世エスパス振興財団
文化ホールの管理運営、CATV(KHK)事業管理
湯原ファームバーデン
農産物の開発・加工調査、調査研究、特産物の展示販売
アストピア蒜山
温泉施設・ホテル管理運営・スポーツ公園などの管理
蒜山農業公社
農地保有合理化と生産体系確立
ひるぜんワイン
ワインの製造販売
グリーンピア蒜山
特産品開発、販売、スキー場経営、ハーブガーデン経営
蒜山下水道公社
下水道終末処理業務

■第3セクターとは

国や地方自治体（第1セクター）と民間企業（第2セクター）が共同出資によって設立された事業体。真庭市内には10の事業体があります

大区分 5 第3セクターの見直し

経営状況の情報公開を推進し、統廃合や民営化を含めた経営の点検、見直しを図ります。

- ①第3セクターの見直し
- ②第3セクターの情報公開
- ※財政状況、給与情報の公開を促します。

- ①給与等の適正化
- ②給与情報の公開
- ③福利厚生事業の公開
- ※市ホームページで公開しています。

大区分 4 手当の総点検をはじめとする給与の適正化

給与水準と諸手当の適正化を図ります。

※合併時に諸手当は総点検済みです。

- ①給与等の適正化

※現在の真庭市職員のラスマバイレス指数は97.0

大区分 6 経費削減等による健全な財政運営

財政健全化の取り組みとして、経費の節減と財源の確保を図ります。公会計の財務書類を整備し、公表します。

- ①予算編成方針などの検討
- ※シーリング予算方式や枠配分方式を検討、実施します。
- ②財政事情などの公開
- ③起債の適正管理
- ④基金の適正管理
- ⑤税の収納率の向上
- ※口座振替を推進し、滞納対策の強化をします。
- ⑥各種使用料などの収納率の向上
- ※口座振替を推進し、滞納対策の強化をします。住宅使用料、保育料など。

大区分 7 地方公営企業の経営健全化

- ⑦集合税・前納報奨金の検討
- ※徴収事務を効率化します。
- ⑧未利用財産の活用および処分
- ※遊休地や市有林などの活用や処分を検討します。
- 一般行政に準じた改革と経営計画の策定により、経営の健全化を図ります。企業自体の再編整理、民営化なども検討します。
- ①湯原温泉病院・上水道・簡易水道・公共下水・農業集落排水・浄化槽

指標でみる真庭市の財政状況（普通会計）

指標名称	平成16年度 (合併前)	平成17年度 (合併後)	家計に例えると
財政力指数	0.290	0.312	「1」に数字が近いほど良い
経常収支比率	97.0	91.0	数字が低いほどゆとりある家計
公債費比率	20.8	19.2	家計全体に占めるローン返済額の比率
地方債残高	398億5,600万円	389億2,200万円	借金残高
市民1人当たり	約77万円	約75万円	家族1人あたりの借金額
財政調整基金残高	28億3,700万円	36億9,700万円	貯金残高
減債基金残高	3億5,000万円	3億1,000万円	借金返済のためだけに特別に用意した貯金

※平成16年度は、9町村の決算額を合計して算出した数字です。

行政改革に対する ご意見をお待ちしています

りかごから墓場までといわれるよう、行政はこれまで多くの業務を抱え、同時に多額の借金を残してきました。行政改革は、地方分権時代に対応した財政の立て直しであり重要な課題です。真庭市の今後の行政がどのような役割を果たすべきかを明らかにし、これまでの業務や仕組みを大胆に見直していくことが、改革の基本と考えています。このたび、市民の方、15名で組織されました行政改革審議会などからご意見をいただき、「行政改革大綱」と具体的に進めていくための「実施計画」を策定しました。合併前から取り組んでいる他の先進自治体に比べスタートが遅ましたが、“またなし”的な改革を進める必要があります。職員の大幅な削減、無駄なモノは作らない、費用対効果のない事業は思い切って見直していくことや民営化の推進も大切ですが、何より重要なのが職員の意識改革です。前例踏襲主義からの脱却、発想の転換、最小の経費で最大の効果を生み出す中で市民皆さんとの協働を進めること、そして市民の目線に立った改革が必要です。今後も市民皆さんからの行政改革に対するご意見をお待ちしています。



真庭市
行政改革審議監
三浦 明

行政改革に関するお問い合わせは **市役所行政改革審議監室へ**

- TEL 0867-44-2754 • FAX 0867-44-2795
- 行政改革審議監室
電子メール
Shingi@city.maniwa.lg.jp

※真庭市行政改革大綱および実施計画の内容は、市役所行政改革審議監室、各支局総務振興課、真庭市ホームページでも閲覧することができます。

真庭市行政改革実施計画の内容

大区分 8 電子自治体の推進

自治体業務の標準化と真庭ひかりネットワークの活用によるサービス、利便性の向上と業務の効率化を図ります。

① 真庭市電子自治体の推進

※電子自治体推進計画策定を進めています。

② 透明・公正な入札制度の実施

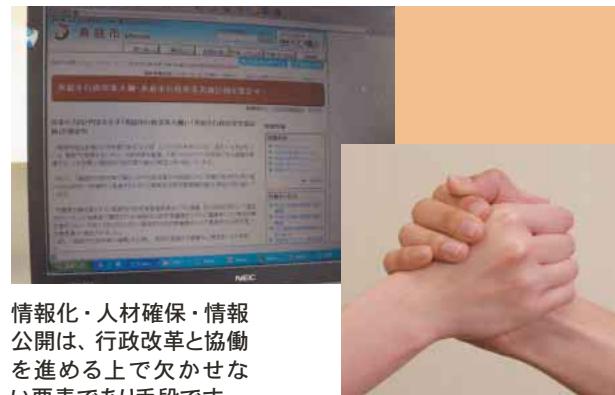
※入札結果を市ホームページ上で公表します。

大区分 9 人材（職員）の育成

社会の変化に対応する職員の育成と有効活用を図る。

① 戦略的な人材育成の構築

※人材育成計画を策定し、実施します。



情報化・人材確保・情報公開は、行政改革と協働を進める上で欠かせない要素であり手段です。

② 人事考課制度の導入

大区分 10 市民と行政によるまちづくりの推進

市民の参画や協働のための体制や仕組みの整備と意識の醸成を図る

① 住民主体・住民参加のまちづくりの推進

大区分 11 公正・透明な行政の推進

地方分権や市民の参画を進めるためには行政が公正・透明であることが必要であり、そのため市民への情報公開と意見を反映する仕組みを整備する。

① パブリックコメント制度の導入

② 合併時の調整項目の検討

③ 広報の充実

④ 積極的な情報公開

※調整未了の項目について調整を進めます。

平成19年度分から税源移譲によって あなたの住民税(市民税・県民税) が変わります

市民生活部税務課(久世庁舎内)
TEL0867(42)1114



お問い合わせは各担当部局へ

せん。
税負担は
増える?減る?
りません。
住民税が増えて、所得税が減る
ため、基本的に納税者の負担は変わ
らず、一律10%になることに伴い、国
税(所得税)の税率も、従来の4段
階の税率が6段階に細分化されま
す。これは、所得税と住民税を合わ
せた税負担が変わらないよう変更さ
れているため、「住民税+所得税」の
納税者の負担は基本的には変わりま
せん。

住民税所得割の税率(所得に応じ
た税負担)が10%(市民税6%、県
民税4%)に統一されます。

「地方のこととは地方で」という方針
のもと、地方分権を積極的に進めて
いく『三位一体改革』の一環として、
国(所得税)から地方(住民税)への
税源移譲が行われます。所得税と
住民税の税率を変えることで、国の
税収が減り、地方の税収が増えるこ
とになります。



税源移譲による負担変動(年額)

●独身者の場合

給与収入	税源移譲前(単位:円)		
	所得税	住民税	合計
300万円	124,000	64,500	188,500
500万円	258,000	163,000	421,000
700万円	474,000	307,000	781,000

税源移譲後(単位:円)		
所得税	住民税	合計
62,000	126,500	188,500
160,500	260,500	421,000
376,500	404,500	781,000

負担 増減額
0円
0円
0円

●夫婦+子供2人の場合

給与収入	税源移譲前(単位:円)		
	所得税	住民税	合計
300万円	0	9,000	9,000
500万円	119,000	76,000	195,000
700万円	263,000	196,000	459,000

税源移譲後(単位:円)		
所得税	住民税	合計
0	9,000	9,000
59,500	135,500	195,000
165,500	293,500	459,000

負担 増減額
0円
0円
0円

※夫婦+子供2人の場合、子供のうち1人が特定扶養親族に該当するものとしています。

※一定の社会保険料が控除されるものとしています。

※上記の表は税源移譲による負担変動を示すものです。このほか平成19年分所得税、平成19年度分住民税から定率減税が廃止される等の影響があることにご留意ください。

※この改正は、所得税については平成19年1月分から、住民税は平成19年6月分から適用になります。ほとんどの方は、1月分から所得税が減り、その分6月から住民税が増えることになります。

●住民税の老年者非課税措置の廃止
平成17年1月1日時点で、65歳以上の方(昭和15年1月2日以前に生まれた方)で、前年の合計所得金額が125万円以下の方は、平成17年度までは住民税が非課税でしたが、平成18年度分から措置が廃止されています。
ただし、急激な税負担を緩和するため経過措置がとられ、税額は、①平成18年度分は3分の1に減額されており、②平成19年度分は3分の2に減額され、③平成20年度分以後は全額課税となります。

住民税	
改正前	【平成18年度分】 所得割額の7.5%相当額 (上限2万円)
改正後	【平成19年度分～】 廃止

所得税	
改正前	【平成18年分】 差引所得税額の10%相当額 (上限12.5万円)
改正後	【平成19年分～】 廃止

●定率減税の廃止
定率での税額控除(所得割のみ対象)
が、次のように廃止されます。
税源移譲に伴うもの以外で、今後改正
になる主なものをお知らせします。

真庭市国民保護計画（素案） に対する意見を募集します

総務部総務課危機管理室(勝山庁舎内)
TEL 0867(44)2611

市町村の国民保護計画は平成18年度末までに作成することとなつており、真庭市でも現在策定中です。真庭市国民保護計画（素案）に対する皆さんからの「意見を募集していますので、協力をお願いします。

提出方法 · 提出先

住所および氏名を記載し、直接持参・郵送・ファクシミリ・Eメールのいずれかの方法で提出ください。
(電話での意見はお受けしませんの
でご了承ください)

(1) 直接持参 総務部総務課危機管理室
(勝山庁舎2階)
(2) 郵送 = 〒717-0013 真庭
市勝山53-1 総務部総務課危機管理室
理室宛
※ ファクシミリ・Eメールアドレスは
表下をご参照ください。

真庭市国民保護計画（素案）は、市役所、総務部総務課危機管理室、各支局、総務振興課または市役所ホームページで閲覧できます。

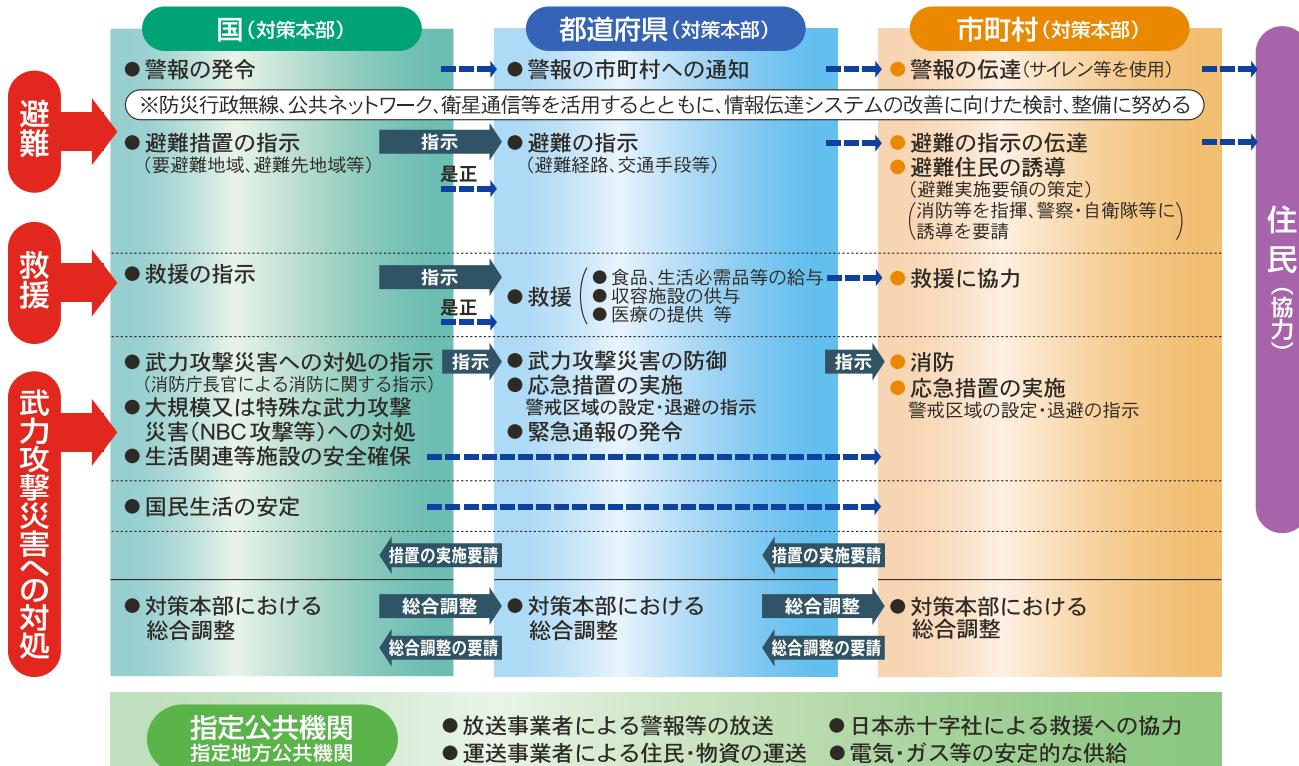
国民保護計画とは？

国民保護法などに基づいて作成されるもので、万一の大規模なテロ（緊急事態）や有事（武力攻撃事態）が発生した場合に、「国民の生命、身体、財産」を保護し、国民生活や国民経済に及ぼす影響が最小となるよう市や関係機関などの役割を定めるものです。

・意見の取扱い
提出いただいたご意見は、内容ごとに整理、分類したうえでこれに対する真庭市の考え方とともに後日公表します。

・個々のご意見に對して直接、個別の回答はいたしませんのであらかじめご了承ください。
実施結果の公表の際には、ご意見の内容以外（住所、氏名等）公表しません。

国民の保護に関する措置の仕組み



国、地方公共団体、指定公共機関等が相互に連携

提出・問い合わせ先

総務部総務課危機管理室 TEL 0867-44-2611 FAX 0867-44-2931 Eメールアドレス sohmu@city.maniwa.lg.jp

一般家庭ごみの収集運搬事業者を募集

市民生活部環境課（久世庁舎内）TEL 0867(42)1113

真庭市では、平成19年4月から民間委託する一般家庭ごみの収集運搬受託事業者を募集します。受託希望の事業者は、締切日までに申請書類を市民生活部環境課へ提出してください。



一般家庭ごみ収集作業の様子

民間委託する区域

○コスマスクリーンセンター管内（落合地区・北房地区）の区域

応募要件・提出書類

○民間委託する区域に本社を有する法人
○廃棄物の処理及び清掃に関する法律、
真庭市廃棄物の処理及び清掃に関する
条例のほか各種法令・規則などで定め
る書類及び市長が指示する書類

受付締切 12月22日(金)

説明会を開催

○委託事業の説明会を12月8日(金)、午後
1時30分から久世公民館3階大会議室
で開催します。応募希望の事業者はご
出席ください。

受託事業者の決定について

- 提出書類に基づき資格審査をした上で
指名審査会に諮り、決定されます。
- 指名競争入札で受託事業者が決定され
ます。
※申請に必要な書類および応募要件など
の詳細については環境課まで問い合わせ
ください。

12月4日～10日は 人権週間

企画観光部生涯学習課
(勝山文化センター内)
TEL 0867-44-7301

- 一人ひとりが、人間らしく生きていく権利を持っています。
- 一人ひとりが、幸福をめざす権利を持っています。
- 21世紀は「人権の世紀」といわれています。「自分の人権が守られているか」、「他人の人権が侵害されていないか」など、一人ひとりが身近なことから「人権」について考え、生活や活動の中でお互いを尊重し合い、すべての人々がかけがえのない存在として尊重される社会を築きましょう。

●人権侵害の原因となる「身元調査」などを拒否しましょう。

婚姻は両性の合意のみに基づいて行われ、就職は本人の能力・適性によって採否が決定されるべきものです。さまざまな差別につながる身元調査や聞き合わせを行わないとともに、これに応じないようにしましょう。

●同和問題の解決を阻害する「えせ同和行為」を排除しましょう。

同和問題を口実に、不当な利益や義務のないことを要求する「えせ同和行為」に対しては、最初にき然とした態度で臨み、相手に付け入るすきを与えないことが肝要です。「買わないと差別だ」などという高額図書の不当な購入・強要などに対しては、きっぱりと断りましょう。

●インターネット上の差別書き込みなどを根絶しましょう。

インターネット上の電子掲示板への人権を侵害する内容の書き込みや差別文書などは、新たな差別意識や偏見を生み、決して許されるものではありません。一人ひとりが情報モラルを守り、インターネットを正しく利用し、差別書き込みなどの根絶に向けて取り組みましょう。

ラストワンマイル事業 加入説明会日程

企画観光部情報推進課(勝山庁舎内)
TEL 0867-44-2646

12月は、北房地区を対象に説明会を開催します。テレビ、電話、インターネットといった現在の生活に大きく関わる事業です。下記の日程の説明会に、お越しくださいますようお願いします。



小松地区説明会の様子(小松公会堂 11/7)

開催時間は特別に記しているもの以外は19:30～です。

日	対象地区	開催場所
1 (金)	北	ふるさとセンター
	横山	横山公会堂
	蓬原	蓬原公会堂
4 (月)	新町	ふるさとセンター
	藤田	藤田公会堂
	清常	多和福祉センター
5 (火)	栄・新田	ふるさとセンター
	平田	平田公会堂
	定	定公会堂
6 (水)	植木	ふるさとセンター
	高鶴部・三谷	皆部第2老人憩いの家
	上町	中津井第2憩いの家
7 (木)	下町	下町公会堂
	土井	土井公会堂
	才田	才田公会堂
8 (金)	横内・樽見	中津井第3憩いの家
	蟹川	蟹川公会堂
	下村	下村公会堂
11(月)	中津井団地	中津井憩いの家
12(火)	北房全域	北房文化センター研修室
13(水)	北房事業所関係者 旅館等経営者 集合住宅管理者向け説明会 ※14:00～16:00	市役所北房支局 2階大会議室

「火は消した?」 家族みんなの合言葉

防火標語コンクール、消防写生大会表彰

真庭消防本部 TEL 0867(42)1190

11月12日、平成18年度秋季火災予防運動の一環として、真庭圏域防火委員会と真庭消防本部が募集した「防火標語」、「消防図画」の表彰式が真庭消防本部で行われました。

防火標語 (10月10日審査)

応募総数357編のうち最優秀賞1点のほか、入選10編が選ばされました。

最優秀賞 水沢敬子さん(久世) 保育士
上記標語

消防図画 (10月6日審査)

応募総数904点(幼年の部731点、小学校低学年の部125点、小学校高学年の部48点)の中から、県知事賞3点、消防協会会长賞3点、防火委員会会長賞6点、消防長賞9点、入選30点、佳作40点の計91点が選ばされました。

※県知事賞と消防協会会长表彰は県からの表彰。

岡山県知事賞

植田千遙さん(皆部小学校6年)
岡本梨沙さん(余野小学校2年)
池田真優さん(月田保育園5歳)

岡山県消防協会会长賞

坂本憲昭さん(皆部小学校4年)
黒田充希さん(阿口小学校1年)
浦島響貴さん(勝山保育園5歳)

※各作品は12月20日から30日まで久世アルティで展示します。



池田真優さん(月田保育園)の作品

2006.12/16～2007.3/4

ウインターフィンターキャンペーン

この冬は、蒜山地域の3つのスキー場と蒜山・湯原の温泉施設がウインターフィンターキャンペーンで皆さんをお迎えします。キャンペーン期間中はリフト一日券などがお得な料金で利用でき、さらに楽しい企画が満載。スキーフィールド開きは3スキー場とも12月16日(土)です。お友達、ご家族お誘い合わせのうえお越しください。



ベアバレスキー場

米子道蒜山ICから5分! ナイター付きのゲレンデ。チビッコ広場有り。

TEL0867-66-5333
(株)グリーンピア蒜山(第3セクター)

上蒜山スキー場

子どもや初心者向きのファミリーゲレンデ。リフトからの眺めは最高!

TEL0867-66-2501
休暇村蒜山高原

津黒高原スキー場

スノーボーダーにも大人気! 待たずに乗れるファミリーゲレンデ。

TEL0867-67-2221
真庭市営 津黒高原荘

平日日帰り1日プラン 年末年始(12/29～1/5)を除く

●リフト1日券

一般 4,000円→3,000円
小学生以下 2,000円→1,500円

●リフト1日券

一般 3,500円→2,500円
小学生以下 2,500円→2,000円
昼食およびコーヒーまたはジュース、蒜山ラドン温泉入浴付

●リフト1日券

一般 3,300円→2,300円
小学生以下 2,800円→1,800円

レディースデー(女性利用者割引プラン)

毎週月・水曜日(1/1、1/3、
1/8、2/12を除く)

●1日券 4,000円→3,000円
●ナイター券
2,500円→2,000円
レンタル 500円引
(他の割引との併用不可)

毎週木・金曜日(12/22、12/28、
12/29、1/4、1/5を除く)

●1日券 3,500円→2,000円
蒜山ラドン温泉入浴付、
レンタル 半額

毎週火・水曜日(1/2、1/3を除く)

●1日券 3,300円→2,000円

シニアデー(50歳以上割引プラン)

毎月第2・第4火曜日(1/9、
1/23、2/13、2/27を除く)

●1日券 4,000円→2,500円
レンタル 500円引
(他の割引との併用不可)

毎週火・水曜日(1/2、1/3を除く)

●1日券 3,500円→2,000円
蒜山ラドン温泉入浴付、
レンタル 半額

毎週木・金曜日(12/29、1/4、
1/5を除く)

●1日券 3,300円→2,000円

キッズデー(各スキー場リフト1日券無料) 対象:小学生以下

1/6、1/20、2/17

●1日券 2,000円→無料

1/20、1/27、2/17、2/24

●1日券 2,500円→無料

1/13、2/3、3/3

●1日券 2,800円→無料

注:年齢確認のため、免許証などの身分証明書をご提示いただく場合があります



ももつこカードご利用ください

岡山県では、協賛店舗でカードを提示するだけで子育て支援サービスが受けられる『ももっこカード（おかやま子育て応援カード）事業』を、10月1日から実施しています。この事業には、岡山県内のお店や施設が協賛しており、カードを提示すると、いろいろな特典が受けられます。利用を希望し対象となる方は、母子健康手帳やお子さんの年齢などが確認できる健康保険証などを持参のうえ、申請手続きを行ってください。

健康福祉部子育て健康推進課(落合庁舎内) TEL 0867(52)1115

ど対象世帯ではなくなった時点
で、カードを受けた市役所・各
支局の窓口に返してください。
○協賛店舗等のサービス内容につ
いては、各店舗ごとに様々です。
サービス内容の変更もあります。
ので、ご利用の際、確認してく
ださい。

※協賛店舗は銀行、スーパー、小・卸売業、文化・観光施設、飲食店などです。(協賛店舗名などは岡山県のホームページで公開中。また、カード交付時に協賛店舗一覧表をお渡しします。)申請先 市役所子育て健康推進課及び各支局市民福祉課

- カードの裏面に世帯員の氏名を必ず記載してください。
- ご利用の際は必ずカードを提示してください。
- お子さんが小学校を卒業するな

妊娠中の方および小学校6年生までの児童を持つ世帯

交付対象となる方

スキー＆温泉 冬物語

蒜山・湯原ウインター キャンペーンでは、右記プランの1日リフト券を持参いただくと津黒高原温泉「津黒高原荘」、蒜山ラドン温泉「休暇村蒜山高原」、蒜山やつか温泉「快湯館」、湯原温泉元湯「湯原ふれあい交流センター」、下湯原温泉「ひまわり館」、足温泉「足温泉館」、湯原温泉「国民宿舎桃李荘」の7つの温泉施設をキャンペーン割引料金（市民割引との併用はできません。）でご利用いただけます。詳しくはキャンペーンチラシ、真庭市ホームページをご覧ください。

■問い合わせ先

蒜山・湯原winterキャンペーン実行委員会
(企画観光部観光振興課内) TEL0867-44-2647



- 津黒高原温泉「津黒高原荘」(蒜山下和) TEL 0867-67-2221
 - 蒜山ラドン温泉「休暇村蒜山高原」(蒜山上福田) TEL 0867-66-2501
 - 蒜山やつか温泉「快湯館」(蒜山上長田) TEL 0867-66-2155
 - 湯原温泉元湯「湯原ふれあい交流センター」(湯原温泉) TEL 0867-62-2039
 - 下湯原温泉「ひまわり館」(下湯原) TEL 0867-62-7080
 - 足温泉「足温泉館」(都喜足) TEL 0867-62-2966
 - 湯原温泉「国民宿舎桃李荘」(豊栄) TEL 0867-62-2021

リフトシーズン券を**喜庭市民価格**に

直接キャンペーンとは関係ありませんが、津黒高原スキー場・ベアバレスキー場ではリフトシーズン券を割引いた市民価格で販売します。詳しくは各スキー場に、お問い合わせください。上蒜山スキー場は市民価格はありませんが、シーズン券をお持ちになると「蒜山ラドン温泉」に期間中無料で入浴できます。



お問い合わせは各担当部局へ



真庭 バイオマスツアー真庭

12月4日スタート

先進地としての魅力
を観光振興へ

始まります

市政 Topics
トピックス



市内事業所を視察する視察団の皆さん

バイオマスツアーの概要

Aコース(1泊2日)コース	ツアーチケット料金	備考
宿泊を含めた市内のバイオマス関連事業所と活用現場、計10カ所程度の見学。	7,500円 (1人当たり)	(バス代、昼食代、説明資料代)を含む。宿泊代は別途料金が必要です。
Bコース(日帰り)コース	ツアーチケット料金	備考
市内のバイオマス関連事業所と活用現場、計5カ所程度の見学。	4,500円 (1人当たり)	(バス代、昼食代、説明資料代)を含みます。

※「バイオマスツアー真庭」は1名からの参加受付も可能ですが、20名以上の申込みが揃って初めて実施となります。

※バイオマスツアーに関する内容は、「バイオマスツアー真庭」のホームページからご覧ることができます。

※ツアーにはガイドが同行します。

■「バイオマスツアー真庭」ホームページアドレス

<http://www.biomass-tour-maniwa.jp/>

※真庭市、真庭市観光協会のホームページからも入ることができます。

真庭市と市観光協会では、12月4日からバイオマス活用現場（事業所）などを巡り、市内のバイオマス活用の現状を総合的に学ぶことができる「バイオマスツアー真庭」をスタートします。今年4月、生物資源（バイオマス）を活用した取り組みが進んだ先進地として国からバイオマススタンに認定された真庭市。現在、この流れなどから、真庭市役所や市内バイオマス関連事業所には、真庭市と同様にバイオマス利用で環境との共生を目指す全国の行政・企業・民間団体などから視察申込みが相次いでいます。

「バイオマスツアー真庭」は、これまで市役所や事業者が独自に受け入れていただこれらの視察をツアーとしてまとめてことで、バイオマスの利活用の意義と、それが育まれた真庭の地をより深く理解してもらうためのものです。併せて、真庭市と市観光協会では、ツアーゲート観光振興に発展することを目指して進めていきます。「バイオマスツアー真庭」に関するお問い合わせは、真庭市役所企画観光部観光振興課（TEL 0867（44）2647）または、真庭市観光協会（TEL 0867（44）4111）まで。

主要地方道 新見一勝山線 月田本バイパス開通

11月20日、主要地方道（県道）新見一勝山線の月田本バイパスが開通しました。開通したのは、平成8年度から事業が始まっていた総延長1,450メートルの真庭市岩井谷から月田本地内にかけての区間。急カーブが連続していた部分が橋3基、トンネル1基を含む幅員11.5mの2車線片側歩道の道路に改修されました。20日に行われた開通式には、来賓、地元関係者ら約50人が出席。事業主体の岡山県、市関係者らの祝辞、地元錢太鼓グループと富原保育園児の開通を祝う演技が行われた後、関係者代表のテープカットとくす玉割で開通が始まりました。



テープカットとくす玉割で開通



市政に関する動きの一部を紹介します

第1回市政懇談会を開催

10月27日、井手市長と市民代表の皆さんとが直接意見を交わす市政懇談会の第1回を勝山文化センターで開催。第1回は、子育て支援と子どもの健全育成をテーマに意見が交わされました。



中和小新校舎落成を祝う

新しい校舎で児童が学び始めていた中和小学校。残っていた旧校舎解体と校庭の整備が終わり、10月30日に新校舎落成記念式典が、全校児童26人と関係者ら約120人が出席し行われました。



給食調理場建設の安全を祈願

市内で唯一給食の無かつた勝山中学校と地域内小学校に給食を提供する共同調理場の建設に着手。11月8日、建設の始まりにあたり関係者ら約40名が出席。工事の無事を祈願する安全祈願祭が行われました。



湯原では「いきいきまつり」

住民みんなが元気な生活を送ろう。これをテーマにした湯原いきいきまつりが、11月3日湯原ふれあいセンターで開催。女性落語家の露の都さんの講演や児童らの作品展示などを地域の方約350人が楽しみました。



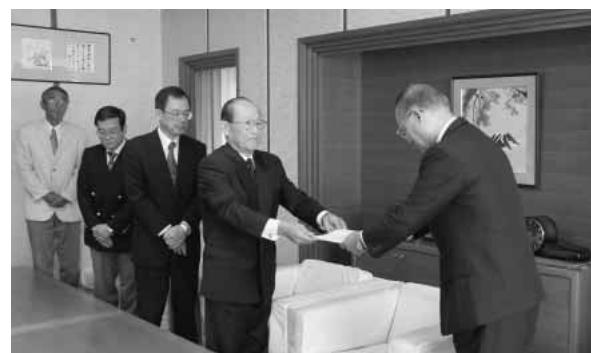
地域安全推進員142名を委嘱

真庭警察署管内で防犯活動などを支援する地域安全推進員委嘱式が11月21日、勝山文化センターで開催。真庭防犯連合会会長の井手市長から、142名の皆さんに委嘱状が手渡されました。



真庭市協働のまちづくり研究会から、10月31日に「真庭市協働のまちづくりに関する指針（案）」と提言書が井手市長に提出されました。指針（案）を提出した、まちづくり研究会は、昨年11月に委員25人で発足。誕生したばかりの真庭市で市民と行政が役割を分担しつつ、「みんなでまちづくりを行う」協働を研究してきました。31日に提出された指針（案）は、これらの研究成果をまとめたもの。考え方、課題、協働を実践していくための組織づくり、ま

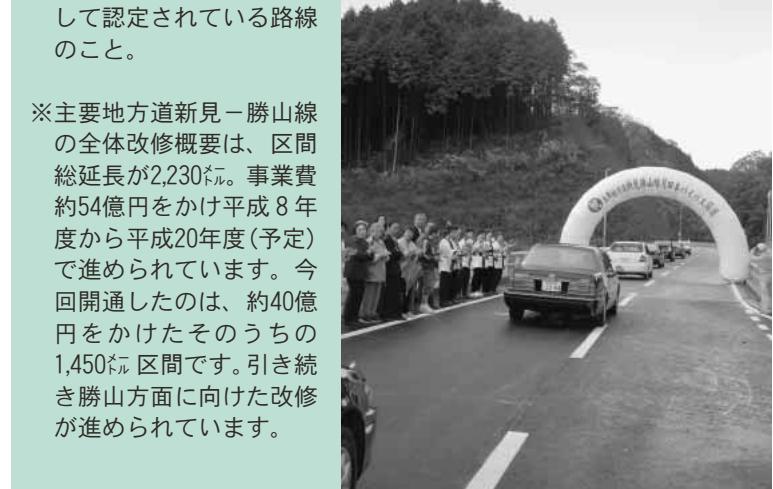
た協働の事例などを35ページの冊子にまとめました。また、合わせて提出された提言書では、指針策定が絵に描いた餅とならないように、行政は新たな公共サービスを多様な主体が担える環境づくりを。市民は公共サービスの新たな担い手として、ともに汗を流すことを求めています。真庭市では、協働のまちづくり指針が提案されたことを受けて、これを基に、市民と行政による協働のまちづくりを推進していきます。



提言書を提出する山谷吉孝会長と受け取る井手市長

※主要地方道とは、県道の中でも特に重要な道路として認定されている路線のこと。

※主要地方道新見－勝山線の全体改修概要は、区間総延長が2,230㍍。事業費約54億円をかけ平成8年度から平成20年度(予定)で進められています。今回開通したのは、約40億円をかけたそのうちの1,450㍍区間です。引き続き勝山方面に向けた改修が進められています。



親睦を深めましょう

囲碁サロン友の会（勝山）が
新春の囲碁大会を開催します。
市民ならどなたでも参加できます。

日時 平成19年1月14日(日)
受付 9時30分～
場所 勝山文化センター
試合内容 A、Bクラス 5局
参加費 一般2,000円 女性・
学生1,500円(昼食付)
申込締切 平成19年1月10日(水)
申し込み先 勝山文化センター
TEL 0867(44)2011

お正月用品も用意
年末とめ市

市内各朝市が一年の感謝を込め、とめ市を開催します。正月飾りや特産品などを求めください。

○久世軽トラ朝市 12月17日(日)
午前8時～10時30分

お飾り作り講習会

▶12月17日(日)

お飾り作り同好会が、お飾り作り講習会を開催します。会場は落合公民館で午後1時30分から開催します。(対象は小学生以上)

- 参加費 300円(材料費)
 - 定員50名(定員になり次第締め切ります。)
 - 持参物 はさみとペンチ
 - 申し込み先 落合公民館
TEL 0867-52-3315

真庭警察署

年末年始の犯罪・事故

年末・年始は犯罪や事故の多発が予想されます。警察では市民皆さんのが安心して暮らしていくためだけるよう、街頭の警戒活動や防犯活動を強化します。地域の皆さんには、犯罪の被害に遭わないよう努めていただくとともに、犯罪防止活動にご協力ください。

保護者の方へ

八束小学校PTA研修部では、元中国四国酪農大学校長の古好秀男先生を講師に招いて講演会を開催します。

あるために～
日時 12月8日(金) 午後2時～
場所 八束小学校体育館
問い合わせ先 八束小学校PTA
事務局 TEL 0867(66)2015

お越し下さい
むかし鹿田市

古くから備中街道の宿場町として栄えた鹿田地区で、むかし鹿田市が開催されます。つきたてのもちやぜんざいで皆さんをお迎えします。

真庭市の人口

総 数 53,178人(-30)
 男 25,372人(-13)
 女 27,806人(-17)
 世帯数 17,517世帯(+ 9)

平成18年11月1日現在
()は前月との比較

支局代表電話番号 (総務振興課)

勝山支局(勝山庁舎)
0867-44-2607

久世支局(久世庁舎)
0867-42-1111

落合支局(落合庁舎)
0867-52-1111

蒜山振興局(八東庁舎)
0867-66-2511

北房支局
0866-52-2111

美甘支局
0867-56-2611

湯原支局
0867-62-2011

中和支局
0867-67-2111

川上支局
0867-66-3611

真庭市消防本部
0867-42-1190

第2回 真庭市親睦キンボール大会

真庭市体育指導委員会が、キンボール大会を開催します。1チーム4～8名で参加ください。体育館シューズと昼食は各自ご用意ください。

H19 1/28(日)
午前10時~

落合白梅総合体育館

部門 一般（中学生以上）・小学生の部
※一般的の部はコート内に女性が必ず1名以上入ること
参加費 1チーム500円
申込締切 12月20日(水)
申込先 生涯学習課 TEL0867-44-7301



昨年、第1回大会の様子

ESPACE INFORMATION

久世エスパス
〒719-3214
真庭市鍋屋17-1
TEL0867-42-7000
価格はすべて税込です

●早川太鼓エスパスの陣2006～回帰への誘惑

平成18年12月10日(日)開演15:00 エスパスホール
全席自由 一般2,000円 高校生以下1,000円
出演:早川太鼓／エスパス和太鼓クラブ／美甘宿
場太鼓(ゲスト) 曲目:狂爽譜／MU-DAI／他

●クリスマス・ミュージックフェスタ(10バンド出演)

平成18年12月17日(日) 開演13:00 全席自由
エスパスホール 入場料500円

●久世エスパス第九演奏会

平成18年12月24日(日)開演15:00 エスパスホール
全席自由 一般2,500円／高校生以下1,000円
出演:奥野純子(ソプラノ)／大橋倫子(アルト)／
津上崇(テノール)／野口貴史(バス)／久世エスパス
第九合唱団／久世エスパス祝祭管弦楽団／中井
章徳(指揮) 曲目:ベートーヴェン:交響曲第9番
二短調作品125「合唱」

●新春シネエスパ「涙そうそう」

平成19年1月3日(水) 上映14:00 エスパスホール
全席自由 前売:一般1,300円／高校生以下800円
当日200円増 一般発売:平成18年12月3日(日)10時

●シェナ・クリニック(木管&金管&打楽器)

平成19年1月13日(土)14:00~17:30 エスパス全館
受講券:一般5,000円 高校生以下4,000円
見学券:一般1,000円 高校生以下500円
一般発売:平成18年12月3日(日)10時

●シェナ・アンサンブル(木管＆金管五重奏団)

平成19年1月14日(日)開演15:00 エスパスホール
全席自由 一般3,000円 高校生以下2,000円
一般発売:平成18年12月3日(日)10時

●KHK歌謡祭～出演者募集 公開録画／入場無料

平成19年1月28日(日)開演10:00 エスパスホール
募集組数:50組 参加費:1人500円(ドリンク付き)
募集期間:平成18年12月1日(金)~平成19年1月15日(月)

●パフォーマンス・バンド「響トラベラー」

平成10年3月3日(金)開演10:00 エスパス主・ル

全席自由 一般2,000円 高校生以下1,000円
船発表：平成18年12月2日（日）10時

一般完売・平成18年12月3日(日)10時

●バッション・フルートⅣ～吾郷晶子カルテット
平成19年2月10日(土) 明治10:00～(入場19:30)

平成19年2月10日(土)開演19:00 エスパスホール
全席自由 入場料2,000円 出演:吾郷晶子(F1)
／ 妹尾美穂(P)／岡田圭史(B)／田川誠一(D)
一般発売:平成18年12月3日(日)10時

申請お忘れなく

農業委員会委員選挙人名簿は、毎年1月1日現在で、選挙資格のある方の申請に基づいて作成しています。申請書の提出がないと選挙権がなくなります。提出期限は1月10日(水)です。各地区の農業連絡員さんを通して提出をお願いします。

選挙資格を有する方の条件

(次の①から③のすべてに該当する方)

①平成19年1月1日現在、真庭市に住所を有する方
②年齢が満20歳以上(平成19年

③ 3月31日現在の方
10ルア（一反）以上の農地につき
耕作の業務を営む方、もしくは
はその同居の親族または配偶
者で、年間概ね60日以上耕作
に従事している方

失効再交付手続きが必要になります。更新・失効再交付手続きの対象者または海事代理士は、最寄の運輸局および海事事務所窓口で申請手続きを行ってください。

提供意思表示カードに自分の意思を記入し、常時携帯します。臓器移植は、皆さんの善意による臓器の提供があつてこそ成り立つ医療です。皆さんのご理解とご協力をお願ひいたします。

篤志寄付
ありがとうございました
津山信用金庫から、創立80周年記念事業の一環として、高規格救急車1台をいただきました。
救急車は、真庭消防本部本署に配備させていただきました。

業主が現場労働者の労働日数に応じて共済証紙で納め、掛け金の一部は国から助成されます。現場労働者が建設業界で働くことをやめた場合に退職金が支払われます。

建設事業主、現場労働者の方へ 建設業退職金共済制度

まにわ が 好きっ

読者の広場



読者の広場は皆さんから
寄せられたハガキなどで
つくるページです。

今月は寄せられたお便り
49通の中からチョイス

冬支度

今月のテーマ（10月号で募集）

狸たちの冬支度

赤木和子さん（余野下）

ここからは広報まにわを読んで
の「ご意見やそのほかのお便りの
一部を」紹介します。



津黒高原の紅葉（11月17日撮影）

先日老人会で津黒高原に旅をしました。紅葉が始まつたばかりでしたが、絶好の秋日和に恵まれました。途中神庭の滝によつて、久しぶりに猿の親子が何組も仲良く遊んでおり、楽しい一時を過ごしました。津黒高原荘では美味しい昼食をいただきながら温泉に入り、カラオケを楽しむ人もあり有意義な一日でした。私宅の裏の畑には丸々と太った狸の親子が日中も平気で芋や豆を食べに出て来ます。狸たちの冬支度なのでしょう。

昨日老人会で津黒高原に旅をしました。紅葉が始まつたばかりでしたが、絶好の秋日和に恵まれました。途中神庭の滝によつて、久しぶりに猿の親子が何組も仲良く遊んでおり、楽しい一時を過ごしました。津黒高原荘では美味しい昼食をいただきながら温泉に入り、カラオケを楽しむ人もあり有意義な一日でした。私宅の裏の畑には丸々と太った狸の親子が日中も平気で芋や豆を食べに出て来ます。狸たちの冬支度なのでしょう。

久世祭り

杉井理恵さん（久世）



10月26日の久世のだんじり喧嘩



ご自身の安全のためにも

車を運転していて思うことがあります。それは「押しボタン式」の信号を押さずに横断する人が多いことです。幼稚園や小学校で（特に遷喬小学校近くには、押しボタン式信号がありますので）ボタンを押して、歩行者用信号が青になつたら左右を確認して渡る、という事を教えるのに。小さな子どもを連れたお母さん、お孫さんを連れたお父さん、お孫さんを連れたお父さん、お父さんの名（九太郎）

- ・ お父さん
- ・ お父さん
- ・ お父さん
- ・ お父さん

お父さんどぼくの会話
PN マツキ久（月田）

じいちゃん、おばあちゃん。車の切れ目を渡るのではなく、押しボタン式信号のある所ではきちんと押す事。歩行者信号が青になりましたら横断する事。大人が手本を示さないと交通ルールを守れない子どもが育つていてしまいます。身近な交通ルールから、ぜひ、守つていくことを教えましょう。それにはまず私たち大人が守るべきでしょう。

- ・ お父さん
- ・ 「杜」という字を良く見れば分かるだろ。「木」と「土」でできているでしょ。真庭市は、山が多くて木がいっぱいだろ。土は、岡山県で面積が広く土地がいっぱいだろ。
- ・ ぼく
- ・ あ、そうか。なつとく。
- ・ お父さん
- ・ 「杜の都」いいひびきだね。
- ※ 「杜」の本当の意味ではないと思いつきました。

長男5歳は、だんじりから離ませんが、末娘の3歳は、今少しだんじりの迫力に負けて、遠目にだんじりを見っていました。この時期、これからもずっと我が家が子3人は、久世祭り一色に染まり続けることでしょう。オイッサー、オイッサーの掛け声とともに。

交通マナー

匿名希望（大金屋）

じいちゃん、おばあちゃん。車の切れ目を渡るのではなく、押しボタン式信号のある所ではきちんと押す事。歩行者信号が青になつたら横断する事。大人が手本を示さないと交通ルールを守れない子どもが育つていてしまいます。身近な交通ルールから、ぜひ、守つていくことを教えましょう。それにはまず私たち大人が守るべきでしょう。

お便り
お待ちしています！



2月号の読書の広場
テーマは

「雪」です。

子どものころは降るとうれしくても、大人になるとやっかいなものにも思える雪。雪にまつわるお話を募集します。

・川柳の兼題は「趣味」

・イラストや絵はがき

・広報まにわへのご意見やご感想、また皆さんの身近な出来事などもお寄せください。市内で開催された行事に参加した感想でも結構です。

お便りは、今月号で同封したがをご利用ください。お送りいただく場合は、必ず住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。匿名・ペンネームで掲載を希望される場合でも明記してください。ハガキに注意事項を掲載しています。

2月号掲載締め切りは12月25日(月)です。

※「広報まにわ行はがき」をご利用ください。次回は2月号に差し込みます。1月号には入りませんので、今月号のハガキをご利用ください。

※PNはペンネームの略です。



セイタカアワダチソウ

福島源太郎さん(鍋屋)

近年、当市内の山野にも猛繁殖している「セイタカアワダチソウ」を今の内に根絶しなければ植物体系が大変なことになると思います。市として対処していただけませんか。市全体として協力が無ければ効果がないと思いますので。

外来種であるセイタカアワダチソウは北アメリカ原産のキク科の多年草で河川敷や放棄水田などに群生します。根から周囲の植物の発芽を抑える成分を出して初めは急激に群生しますが、数年で自らが出す成分にやられてしまうため、急速に繁殖が衰えるようです。根が乾燥に弱いため休耕田では耕すこと、



耕作放棄地や空き地でよく見られます

また引き抜くことが効果的ですが、法律で規制されてしまっています。全国の事例をみるとボランティアで駆除を行っている地域もあるようです。主に休耕田などの群生が見られますが希少植物が植生している場所で確認される場合は、駆除にご協力を願いします。

環境課



遅咲きのコスモスでお花見会

今年は霜の降下も遅く、遅咲きのコスモスが11月になつても見ごろを迎えました。11月3日には、私たち樽見・横内老人クラブ30人がコスモスの花見会をさせていただきました。広々としたタルミ台地に咲く色々のコスモスが私たちを待つ

遅咲きのコスモス

PN 樽横老人会(下中津井)

てくれていたようで、青空の下で高原の空気を胸いっぱいに吸い話にも花が咲き、時が経つのも忘れて一日を楽しく過ごしました。皆さん、健康でいましょう。元気でいれば人生色々ありますけれど楽しいこともいっぱいあります。

1月号に向けて 「あなたの年賀状」 を募集しています。

年始のあいさつ年賀状。イラスト、写真など、皆さんもさまざまな趣向を凝らして準備を始めるころ。我が家の中では、広報まにわ上で紹介してみませんか。文での紹介は200字程度。ハガキの場合はそのまま掲載します。

まにわ が 好きつ

読者の広場



久世高の伝統と技術守り引き継いでください
久世高等学校同窓会会长 昭和20年、前進の学校に第1



久世高の伝統と技術守り引き継いでください 谷岡隆志さん

お天気も良くて盛大でした
金崎恭子さん・里歩さん・巧樹くん
(落合垂水)

気軽に来られる落合夢まつりで、楽しみました。子どもたちもゆっくりと過ごし楽しめる催しもたくさんありました。スタンプラリーが一番楽しめました。お餅投げも良かったように思います。お天気が良くて盛大に開催できて良かったと思います。

期生として入学しました。終戦直後であり、校舎建設に生徒や先生が夏休み返上で当たりました。翌年の学生制度改革の影響で存続が危ぶまれたこともあります。多くの方の尽力で乗り越えました。産業教育の拠点校として伝統と技術を守り引き継いで欲しいと願っています。



1日とても楽しく踊りました
谷口明美さん・永井鮎美さん
勝山中学校3年生



23人の同級生たちと勝山もみじまつりのヨサコイソーラン踊り連を結成して参加しました。踊りの練習は選択という授業の中で行つていましたが、「ア」と「エ」の二つのグループが練習を合わせることができたのは一回だけでした。受験勉強の合間の参加でしたが、頑張りました。今日は一日とても楽しく踊れました。



風雪に耐えて大きくなれ
原田 稔さん・佐公子さん
(古見)

植樹の催しが行われる度に、夫婦二人で出かけ、植えた木は、毎年、様子を見にいくようにもしています。杜の都の植樹祭では、山の一番高いところに植樹場所が指定されていたヒノキを植えました。ヒノキには、風雪に耐えて、力強くたくましく青空に向かって育つて欲しいと願いを込めました。



「湯原いきいきまつりの一コマ」
いきいきと暮らすには健康維持が大切。ステージ上の講師の動きを真似て手の運動中。
(11/3撮影、湯原支局提供)

真庭人

取材先で、こんにちは。

ぼくたち わたしたちの学校紹介

1/29

勝山小学校 本郷1801

勝山地区市街地の旭川西岸、国道313号線沿いに勝山図書館に並んで、勝山小学校はあります。現在の全校児童数は291人。校舎は昭和49年落成の鉄筋コンクリート4階建て。校庭の恐竜型大型遊具が目立ちます。学校の教育目標は“心豊かでたくましく生きる勝山の子”。老人ホームを訪問しての交流や、あいさつ運動を積極的に進めています。



おいさー! だんじりごっこをして遊ぶ児童

真庭市栄養改善協議会の提供です

ヘルシーケッキング



たけのこのきんぴら(スキムミルク入り)

生活の知恵を生かし、塩漬けにして保存させておいたたけのこを使ったきんぴらです。他の野菜でもおいしくできます。

●材料(4人分)

- ・たけのこ 200g (せん切り)
- ・にんじん 50g (せん切り)
- ・しょうが 親指大の半分 (みじん切り)
- ・スキムミルク 大さじ2
- ・かつおパック 1パック (5g)
- ・白ごま 大さじ3 (すりごまにする)
- A: 酒 みりん 濃口しょうゆ
A: ごま油 それぞれ大さじ1

●たけのこの保存方法

- ①皮をむき、生のまま縦5~6分割にして塩の中に漬ける。
- ②水があがって2~3日後、ざるに広げて風通しのよいところで乾燥させる。
- ③4~5日程乾燥させ、ビニール袋などに入れて常温で保存する。
- ④使用するときは、沸騰したお湯に入れて15分ほど茹で、水を5~6回変えながら塩抜きをする。

●作り方

- ①鍋にごま油を熱してしおが、たけのこ、にんじんの順に炒め、Aで味をつける。
- ②かつお節を加えて、水分がなくなるまで炒め煮にする。
- ③仕上げにスキムミルクを振り入れる。
- ④器に盛って、上にすりごまをふりかける。

エネルギー 128kcal
たんぱく質 6.6g 脂質 6.2g
カルシウム 154mg 塩分 0.8g



今月のレシピ
提供は

美甘英子さん
(中和支部)

図書館へ行こう

本の紹介

今月は美甘保健文化センター図書室から TEL 0867-56-2611



美甘保健文化センター 図書室

〒717-0105

真庭市美甘4134

開館時間 8:30~18:30

休館日 年末年始

蔵書数は約3,500冊。図書カードを作れば5冊(2週間)まで借りることができます。また、岡山県立図書館所蔵の本(約300冊)も4ヶ月に1度更新され、貸し出しを行っています。

真珠
まりこ著

もつたいないばあさん



「もつたいない！」子どもの頃によく聞かされた”ものを大切にする”言葉。今は死語？と思われるがちですが、『もつたいないばあさん』のおかげで、子どもたちには立派な言葉に育っています。楽しみながら、ものを大切にする心が育つ絵本です。

川柳「売る」

選:川柳ゆばら 由井けんじさん
2月号の兼題は「趣味」

惚け防止今日も近所で油売り
売り時を過ぎていつしか老いの坂
観光地土産売り場で聞く訛り
押し売りもしつば巻いたか妻の口
売られゆく朝の仔牛の重い足
井戸端が過ぎて特賣買いそびれ
人さそうながす演歌の魚売り
売り尽くしチラシで老舗店閉ざす
売りたいが先祖が見てる土地活用
安売りヘガソリン代は計算外
売り残りも見放したらし老二人
百均で売るには惜しい野菜たち
売る家も知恵もないのか三代目
押し売りも見放したらし老二人
鉢巻の格好良さが売る構え
田が売れる話農協飛んでくる
売り上げを気にせぬ店に集う顔
軸吟時という宝を売つて得る給料

植田万里子 中川信子 山根ひさ恵
河島貞子 山中清子 松尾千恵子
大戸清美 高屋 勝山 月田
佐藤巷江 犬谷博子 横山とも子
山崎雅子 川崎澄夫 入江光水
永田寿道 久世 目木 蒜山下和
妹尾重美 樋口春鶴 上市瀬
樋本公枝 佐藤巷江 社
櫻東 下河内 鉄山 蕁上長畠
月田
轟上長畠

※このページでは、市内で受賞・出場をされた多数の皆さんの中から、
全国・県高位以上を基準に掲載させていただいている。掲載には顔写真が必要です。ぜひ、お寄せください。

■文部科学省杯第2回小中学生将棋団体戦



全国大会出場
7/25 東京都
西田匡希さん（田原山上）
上田小学校 6年

■平成18年度全国高校総合体育大会出場



○ハンドボール
8/1～7 大阪府堺市ほか
吉田亜由さん（福田）
玉野光南高校 2年



○陸上競技大会 800㍍
8/2～6 大阪府大阪市
大柳拓也さん（上水田）
おかやま山陽高校 2年

■第61回国民体育大会（のじぎく兵庫国体出場）



○ハンドボール成年女子
10/6～10 兵庫県三田市
池田由美さん（下方）



○相撲 成年B
10/1～4 兵庫県南あわじ市
宮本朋幸さん（下方）



○ソフトボール少年男子
10/6～10 兵庫県加古川市
頭山翔一さん（上中津井）
高梁高校 3年

■第22回全日本ゲートボール選手権大会出場



10/7～8
山梨県笛吹市
松本美義さん（上河内）
池田 修さん（湯原温泉）

■全日本カラオケグランプリ2006関西予選会



10/15 兵庫県尼崎市 最優秀賞
泉 彩世子さん（蒜山上福田）
倉敷中央高校 3年
11/25 決勝大会出場 東京都

■第19回全国スポーツ・レクレーション祭

「スポレク鳥取2006」出場



○壮年サッカー
10/21～24日 鳥取県鳥取市
辻 泰一郎さん（大庭）

○女子ソフトボール

10/21～24日 米子市
覧 敏子さん（吉）

■第42回全日本学生ハンドボール選手権大会

11/16～20 愛知県名古屋市

福島 愛さん（上河内）

大阪体育大学 3回生

■第6回全国障害者スポーツ大会出場



○フライングディスク競技
10/14～16 兵庫県神戸市
松岡敬規さん（蒜山富掛田）
・アキュラシー・ディスリート・5
第3位 ・ディスタンス・メンズ・スタンディング 第3位



○水泳 肢体不自由者男子2部
10/14～16 兵庫県尼崎市
今井佳孝さん（本郷）
・男子25㍍自由形 第1位
・男子25㍍背泳ぎ 第1位



○陸上競技 10/14～16
兵庫県神戸市
原田義雄さん（蒜山下福田）
・男子立幅跳び 第2位
・60㍍ 第1位

■全国中・高校生歴史サミット出場 優秀賞

11/4、5 滋賀県米原市



勝山高校 3年生
歴史サミット
プロジェクトチ
ーム

■全日本卓球選手権大会（マスターズの部）出場



女子フォーティ
11/10～12 佐賀県佐賀市
金田奈津恵さん（若代）

■全国JOCジュニアオリンピックカップ



ハンドボール大会出場
12/24～27 堺市ほか
楢本由美さん（西河内）
落合中学校 3年

■岡山県中学秋季野球大会 11/5・6 高梁市ほか

優勝 久世中学校野球部



第3位 勝山中学校野球部



秋の叙勲

瑞宝小綬章

元岡山行政監察事務所長
中山 豊さん(下中津井)



昭和35年に行政管理庁(現総務省)に入庁。以来34年間にわたり行政管理、行政監察(行政評価)、行政相談業務に従事。この間、青森県と長野県の行政監察事務所長、中国四国管区行政監察局第二部長、岡山行政監察事務所長などの要職を歴任。平成6年に退職されるまで、現地視点に立ち、国の行政上の問題解決と運営改善に尽力し大きな足跡を残されました。

旭日小綬章

元岡山県八束村長
長綱 壽さん(蒜山上長田)



昭和26年に八束村役場に入庁し31年間職員として在籍。その後、八束村収入役、助役を経て、平成3年に八束村長に初当選。以来、真庭市誕生までの14年余にわたり村長として在職されました。この間、自治体行政に関する豊富な経験と卓越した見識を生かして八束村全般にわたる振興、真庭広域連合長も務められ真庭地域発展に大きく寄与されました。

故人に 叙位・叙勲

生前の功績に対し、次の皆さんに叙勲を受けられました。ご報告にかえて故人のご冥福をお祈り申し上げます。

●旭日単光章 受章

渋谷 茂夫さん(種) 77歳

昭和51年に湯原町議会議員に初当選し、3期12年にわたり自治体行政の発展に尽力。その間、総務委員会委員長、農林土木委員会委員長を歴任。教育環境整備、農林産業振興に大きな功績を残されました。
(平成18年10月12日逝去)

●正六位瑞宝双光章 受章

重藤 基保さん(神代) 77歳

昭和24年に美甘小学校教諭に初着任。その後各地の学校を経て旭町立第五小学校教頭、美甘小学校校長に就任。平成2年3月に退職するまで、41年にわたり学校教育の道を歩み、大きな功績を残されました。
(平成18年10月11日逝去)

研鑽に栄誉

各分野での受賞おめでとうございます

■第56回秋季善行表彰(青少年指導)
主催(社)日本善行会
宮尾 諭さん(蒜山上福田)



■第39回岡山県農林漁業功労者表彰
知事表彰 10/14 岡山市



○農産部門
◆松岡茂貴さん
(古見)
○林業部門

福島 明さん
(山久世) ▶



○団体指導部門
◆沼本 一さん(鹿田)

■第2回岡山県農林漁業者奨励賞
10/14 岡山市



◆舟元正起さん
(蒜山下福田)
美甘正平さん
(蒜山下長田) ▶



■第8回21世紀おかやま農林水産業活性化優良活動団体等表彰 10/14 岡山市



種農産物
加工組合
ほのぼの会
(種)



岡山久世
有機の会
(久世)

■第53回矢野賞

主催(財)矢野恒太記念会
10/13 東京都
丸山昭博さん(蒜山下福田)



■環境おかやま大賞(環境美化推進部門)
・開田コミュニティ推進協議会環境美化部



まにわの産

MANIWA NO SUN

8

レッドキャベツ

お話 レッドキャベツ生産組合
組合長 岡本節夫さん



レッドキャベツの栽培は
毎年が一年生です



レッドキャベツ(品種:RB3A)

落合地区では、生産組合員皆さんの手で、約8㌶。280㌧(目標収穫量)を栽培。収穫期は11月中旬ごろから1月末ごろまで。組合の栽培品はJAを通して、ほぼすべてが着色料原料として市内工場に出荷されています。



抽出された色素

赤い葉に沈着している色素を弱酸性水溶液で抽出する。酸性では赤～紫赤色、中性では紫～紫青色、アルカリ性で青緑色となる。抽出された他種の色素は製品としてデザートや氷菓、キャンデーなどの着色料となります。

レッドキャベツは、天然系着色料色素を抽出し、製造する工場の進出に合わせて、昭和55年から旧落合町内を中心に栽培が続いている。わたしも当初から栽培を続けており、約2反で栽培しています。

組合員数は今でこそ82人ですが、最盛期には現在の約3倍はいたのではないでしょうか。栽培地域も旧落合町内だけでなく隣接町村にも普及していました。扱い手の高齢化や、非常に根が弱いため湿田には向かない、予防も度々必要、寒い時期の収穫が必要など、作りにくい作物であることなども生産者が減った理由かもしれません。ただし、葉の汁からチューインガムなどの食用品色素を工場で抽出するためのものですから需要と価格は安定しており、水稻の裏作としては有利な作物だと思います。

レッドキャベツは、10月中旬ごろから葉が巻き始めて、11月下旬ごろからが収穫期となります。連作はできないことはありませんが、良いレッドキャベツを作るためには、除草を良く行つて度々耕耘することが必要なようです。わたしも収量が増えるように、毎年が1年生という気持ちで勉強しています。



真庭で杜もり 大樹のとなれ。

杜の都の植樹祭パート1

真庭市と真庭美しい森林づくりの会が主催し、真庭市誕生を記念した「杜の都の植樹祭パート1 元樹杜森もりづくり」が、11月12日に湯原糸津地区で開催されました。植樹祭には、「皆さんの記念の植樹としてください」との呼びかけに応募した市内外からの約550人の家族連れなどが参加。開会行事として主催者と来賓の記念植樹、岡山県の県の鳥雉の放鳥、と植樹方法の説明が行われた後、参加者は植樹場所となる約1・2ヘクタールの山の斜面に向かいました。

今回、植樹されたのは、旧9町村の象徴として親しまれてきた檜、梅、

櫻、杉、柏、銀杏、紅葉の7種の苗木で、総数は2,500本。各班に分かれた参加者の手で一本一本、大切に植えられました。

植樹が終わつた後は、会場に据え付けられた高さ約3メートルの記念塔に、すべての参加者が思いを記した名板を設置。本庄天狗太鼓の勇ましい太鼓の音が鳴り響く中、用意された温かいきのこ汁で、身体を暖めました。参加者が思いを込め、植樹を行つた会場は「真庭市平成の森」と名付けられました。将来は、大樹や紅葉、実のなる樹木が立ち並ぶ真庭市のシンボルとなることでしょう。

**ぐるっと
まにわ
真庭**
まちの話題



- ①檜(ヒノキ)
- ②梅(ウメ)
- ③櫻(ケヤキ)
- ④杉(スギ)
- ⑤柘(トチノキ)
- ⑥銀杏(イチヨウ)
- ⑦紅葉(モミジ)



約550人が参加して旧9町村の樹の苗木を植えました

音楽を通し市民の輪



息の合った澄んだ歌声を披露するコールまにわの皆さん



こどもたちも元気よく演奏

11月19日、真庭市民音楽祭が勝山文化センターを会場に開催されました。市発足前年から「真庭市民音楽祭」と名称を変え今年で第3回。毎年「心のこもった演奏で真庭地域をひとつにしよう」をテーマに多くの市民の皆さんが参加しています。今年は、コールまにわやレバールなどの毎回参加を続ける市内音楽団体のほか、保育園児や小学校児童も出演。年齢の幅を広げた20団体の参加となりました。練習成果を発揮し演奏や合唱を終えた各団体には、観客席から大きな拍手が贈られていました。

久世高創立60周年

岡山県立久世高等学校創立60周年記念式が11月2日、同高等学校体育館で開かれました。式には、来賓、職員、在校生徒合わせて約500人が出席。前身の久世農林学院（昭和21年設置）から岡山県立高等学校となるまで。学校形態は各時代の要請を受け変わってきたものの、地域に多くの人材を輩出し貢献してきた技術拠点校としての伝統を守り伝えて欲しいと各代表者が祝辞とお礼の言葉を述べました。また、敷地内の記念館では回顧展が行われ、OBの皆さんのが写真などを懐かしげに眺めていました。



3学科317人の在校生が出席しました



記念式典の様子

文化の道歩んで50年

落合文化協会設立50周年記念式典が11月4日、落合公民館で開催されました。協会は、昭和31年に「文化の香り高い町にしたい」との願いから有志が呼びかけ発足。現在は会員数が約600人、学習は約30の分野に広がっています。式典には約150人が出席。協会発展に寄与された4人の元会長へ甲本弘道会長が感謝状を贈呈。協会が寄贈を受けた落合出身の書家、二宮柏龍氏の作品紹介が行われました。式典後は岡山県文化連盟副会長の額田桂崖氏の記念講演「方谷先生におもう」が行われました。

11/2 色鮮やかな菊500鉢

県北最大の菊花展として親しまれている「落合大菊花展」が11月2日から5日の期間、落合公民館前広場で開催されました。落合菊花愛好会の会員が丹精した黄色や紫の菊500鉢が並びました。



11/7 初冠雪、冬の到来を告げる

冠雪が、11月7日に上蒜山山頂付近で確認されました。紅葉シーズンも終わり、いよいよ師走。冬本番の到来も間もなくです。自動車タイヤのかけ替えなどお忘れのありませんように。



11/12 ソバと豆腐でぎわう

湯原温泉ひまわり館で今年も新ソバ豆腐まつりを開催。ソバの早食い競争には小学生などが出席。児童たちが勢よくソバをかき込む様子は、立ち寄った観客の笑いを誘っていました。



11/19 勝山のいいとこ一堂に

11月18日から30日まで、「勝山・いいとこ見つけた絵画展」が勝山文化センターを会場に開催。日本画や水彩画など、市内外から101点の作品が出品され、期間中展示されました。



11/21 コスモス写真の審査会開催

北房観光協会主催、コスモスフォトコンテスト審査会が、市役所北房支局で開催されました。審査の結果、14点の作品を選出。作品はコスモスの里特産品ふれあいセンターで展示されます。



女優、妻、家族を語る



さっそく舞台に登場した中村メイコさん

女優の中村メイコさんを招いて講演会が開催されました。講演会は、久世生涯学習推進会議が主催したもので、メイコさんは「私の生き方」の演題で講演。2歳8ヶ月から女優生活が始まつたメイコさんは、結婚を機に家庭だけに専念することを願つたが、夫から女優継続を依頼されたエピソードなどを披露。会場に集まつた約450人の観客は、来年、金婚式を迎える年齢でありながら、はつらつとした声で話すメイコさんの講演に聞き入っていました。



ていねいに土を踏み固める参加者

10月29日、三平山山麓（蒜山上徳山）でブナの植樹会が開催されました。この植樹会は、日本の原生広葉樹林の代表であるブナの森が蒜山地域では残つていないことから、「ブナを守る会」が、森づくりの呼びかけを続け今年で4回目。真庭市が用意したブナの苗木300本を、市内から参加した家族連れなど約70人が約0・15haの市有地に植えました。第4回を数えるブナの植樹。これまで約900本の苗木が植えられました。

ブナの森を後世に

杜市 の 彩 り

季節を感じて

手前は、美甘にある風車と風力発電施設です。紅葉も深まつた、ふと思いつく友人3人とカメラを携え市内を車で巡りました。美甘を出発し、蒜山の鬼女台、湯原ダム湖畔、神庭の滝、勝山の美しい森を回り帰途に着きかけたときに、美甘の友人がこの場所を思い出して案内してくれました。丁度、山々が夕日に染まり大変美しい眺めでしたので、翌日改めて訪れ撮影し直したのがこの写真です。案内されるまで全く知らなかつた場所ですが、美甘の街が一望できる景色の良さだけでなく、近くにはベンチも整備されていて、一息つくには恰好の場所でした。市内にはこうした場所が、まだまだあると思いますので、また巡つてみたいと思います。
—— 雅之さん談



「風車と夕日」 平成18年11月4日 撮影

撮影者 古林雅之さん（豊栄）

編集後記 まにわがスキッ!!

今回は秋の叙勲に全国大会と多数の方が表彰されており、2ページにわたり紹介させていただきました。今後もさらに上を目指し頑張ってください。併せて取材へのご協力ありがとうございました。 国

特集づくりに記事編集。市内行事は目白押し。「大変ですね」。時々、市民の方からそう言って声をかけていただきます。笑って返しているつもりですが、ひきつった笑顔は物語ってしまうようです。でも、その一言は「ありがたい。頑張らなくては」と思う、涙が出そうなくらいに今一番嬉しい言葉です。 国



この広報紙は、環境にやさしい。

大豆油インキを使用しています。



古紙パルプ配合率100%

再生紙を使用しています。